

日教振第61号
平成30年6月19日

各日本語教育機関
設置代表者 殿

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎
(公印省略)

平成30年度日本語教育機関のための第三者
評価事業の受審について(意向照会)

平素は、日本語教育振興協会の事業に御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、平成30年6月19日付け日教振第60号「平成30年度日本語教育機関のための第三者評価受審の御案内について」でお知らせしたとおり、自己点検・評価を実施している日本語教育機関で、さらなる質的向上を目指す機関のため、第三者評価事業を平成27年度に開始して、この3年間に4日本語教育機関を認定してまいりました。

つきましては、平成30年度に受審を希望している日本語教育機関を把握いたしたく、別紙に御記入の上、メール又はFAXで6月29日(金)までに御連絡いただけますようお願いいたします。特に、今年度受審を考えている機関につきましては、よろしくようお願いいたします。

受審希望の機関には、7月中旬以降に別途説明会を開催する予定をしておりますが、詳細につきましては、後日お知らせいたします。

[参考]

今年度のスケジュール (予定)

平成 30 年

6 月 : 日本語教育機関第三者評価実施要項(平成 30 年度版)公表

7 月 : 説明会

9 月 : 自己点検・評価報告書提出

9 月～10 月 : 書類審査

11 月～12 月 : 実地審査

平成 31 年

3 月 : 評価結果公表

(説明会の対象)

- ・ 自己点検・評価実施担当者

(説明会の内容)

- ・ 第三者評価の意義
- ・ 評価基準の説明 (着眼点・手引に沿って)
- ・ 根拠資料についての説明と質疑応答
- ・ スケジュール, 費用等

【本件照会先】

日本語教育振興協会 評価部

TEL : 03-5304-7815

FAX : 03-5304-7813

E-Mail : hyokabu@nisshinkyo.org

【別紙】

日本語教育機関のための第三者評価受審に関するアンケート

該当する□欄に☑を入れてください。

I. 第三者評価について

- A□ 第三者評価を受けている。
- B□ 教育活動評価を受けている。
- C□ 今年度第三者評価の受審を考えている。
- D□ 次年度以降に第三者評価受審を考えている。
- E□ 第三者評価が義務化されるまで、受審をするつもりはない。

以下は、上記 C に☑された機関のみ質問にお答えください。

*説明会について

- F□ 出席する。
- G□ 出席しない。

*自己点検・評価について

- H□ 既に実施した。
- I□ 現在、行っている。
- J□ 今後、行う予定。

*点検項目について（上記 H 又は I に☑された機関はお答えください。）

- K□ 日振協の自己点検・評価項目により行った／行っている。
- L□ 日振協の自己点検・評価項目を参考に独自に項目を設定した／している。

*結果の公開について（上記 H 又は I に☑された機関はお答えください。）

- M□ 点検・評価の結果を公開している。
- N□ 今後公開する予定である。

II. 日振協は第三者評価制度を創設するに当たって、ISO29991 の認証制度における評価項目との重複を避けるなど、連携を進めてきました。

*ISO29991 の認証取得について

O ISO29991 の認証取得も検討している。

P ISO29991 の認証取得は考えていない。

*ISO29991 の説明会について（同日の説明会を検討しています。）

Q 認証機関の関係者の説明を聴きたい。

R 認証機関の関係者の説明を聴くつもりはない。

Ⅲ.参考までに、次の質問にもお答えください。

*2017 年度以前に自己点検・評価を行いましたか。

S 実施した。

T 実施していない。

*結果の公開について（上記 S にされた機関はお答えください。）

U 点検・評価の結果を公開している。

V 公開していない。

御協力ありがとうございます。説明会開催の参考にさせていただきます。

機関名： _____ TEL： _____

担当者名： _____ E-Mail： _____